

(参考) アジア・イニシアティブ第10回ハイレベル会合の日本（東京）開催

○ アジア・イニシアティブ（Asia Initiative）の概要

- OECDの「税の透明性と情報交換に関するグローバル・フォーラム（GF）」の地域取組の一つで、アジア地域における税務当局間の情報交換の促進及び税分野の協力拡大等を目的としています。
- 令和3年11月のGF総会にて、本イニシアティブの立上げが発表され、翌令和4年2月に初回のハイレベル会合が開催されました。また、同年7月には、持続可能な国内資金動員（DRM）に向けて税務当局間の情報交換の促進を表明する「アジア・イニシアティブ宣言（通称：バリ宣言）」に、日本を含むアジアの13か国・地域が署名しました。
- 令和8年2月現在、日本を含むアジアの18の国・地域及びアジア開発銀行や世界銀行等の国際機関が本イニシアティブに参加しており、日本が令和8年1月から2年間、共同議長を務めます。



(参考) バリ宣言署名式の模様（令和4年7月）

○ 第10回ハイレベル会合の日本（東京）開催

- 年2回ほど開催されるハイレベル会合は、アジア・イニシアティブ全体の活動方針や参加国・地域の知見共有・技術支援の実施計画等を議論します。
- 共同議長である日本が令和8年6月に東京で開催する第10回ハイレベル会合には、参加国・地域の当局関係者や国際機関の職員などが参加する予定です。

